

次世代の子供たちが憧れる農業を

山根 朋和

八頭町船岡

楽しく農業を行いながら稼いでいる姿を見せることで、次世代の子供たちが農業をやりたいと思うような仕事がしたい。



農業経験はありませんでしたが、親戚の白ねぎ栽培を手伝った際に農業の面白さに気づき、会社を辞めて就農することを決意し、25歳で水稻を主とした経営を開始しました。

現在は指導農業士として新規就農者に積極的にアドバイスを行っているほか、船岡白ねぎ生産部の指導部長を務めています。分からないことがあれば地域内外を問わず赴き技術習得を図り、効果的だと感じた技術や機械は地域の人にも紹介する等、地域農業全体を盛り上げようと尽力しています。

楽しく農業を行いながらももしっかり稼いでいる姿を見せることで、次世代の子供たちが農業をやりたいと思うような仕事がしたいと考えています。